

# 講演会のご案内

小児がんや長期療養を要する病気の場合、入院期間は長く、復学など学校生活への不安や心配は計り知れません。今回、院内学級の病気の子どもたちとの出会いをお話しいただき、どのような支援が必要かを考える機会とし、講演会を開催します。

日時 平成29年1月14日(土) 13:30~15:30

内容

講演 「こころの声が言葉になる」

～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～

講師 昭和大学大学院保健医療学研究科 そえしま まさかず 副島 賢和 准教授

～講師プロフィール～

25年間、東京都公立小学校教員。2006年、昭和大学病院内の品川区立清水台小学校さいかち学級(院内学級)担任として勤務。2014年～昭和大学大学院保健医療学研究科准教授として引き続き院内学級を担当。学校心理士SV。2009年にはドラマ「赤鼻のセンセイ」のモチーフとなり、2011年にはNHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも出演。

場所 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 2階 多目的室  
所在地 和歌山市北出島1丁目5-47 電話 073-425-3335

対象者 小児がん等長期療養児とご家族、教育・医療・保健・福祉関係者

定員 50名(定員になり次第締め切り)

参加費 講演会、一時保育は無料です

申込み 1月13日(金)までに、講演会名、氏名、電話番号、参加人数を電話またはFAXでお申込みください。

申込み・問合せ (平日9:00~17:45)

和歌山県難病・子ども保健相談支援センター 川上  
電話073-445-0520 FAX073-445-0603  
和歌山市紀三井寺811-1 和歌山県立医科大学附属病院3階